

(訂正) 「平成24年3月期決算 説明資料」の一部修正に関するお知らせ

平成24年5月15日(火)

各 位

平成24年1月31日に開示いたしました「平成24年3月期第3四半期決算短信」、平成24年4月26日に開示いたしました「平成24年3月期決算短信」について、本日一部訂正を行い開示いたしましたので、「平成24年3月期決算 説明資料」において以下の通り修正を行いました。

(主な修正内容)

- ・第4四半期末に計上していた前払法人税(流動資産) 189百万円を、第3四半期末ののれん(固定資産) 179百万円として計上を変更しました。(計上金額は計上時期の違いに伴う為替レートの影響を受けております。) 当該変更に伴い、関連する法人税等の計上も第3四半期に変更いたしました。
- ・第4四半期のトレードステーション社の決算について、人件費からその他へ58百万円の費用の振替を行ないました。

上記内容により修正を行なったページのみを添付し、修正箇所には下線を付しております。

以 上

【お問合せ先】
マネックスグループ株式会社
経営管理部 コーポレートコミュニケーション担当 久保田 電話 03-6212-3750

業績概要：2012年3月期第3四半期（3ヶ月）vs. 2012年3月期第4四半期（3ヶ月）

（単位：百万円、％）

	2012年3月期3Q (2011年10月～2011年12月)	2012年3月期4Q (2012年1月～2012年3月)	前四半期比増減
営業収益	8,690	8,905	2.5%
純営業収益	7,600	8,345	9.8%
販売費・一般管理費	7,396	7,822	5.8%
営業利益	204	522	155.6%
経常利益	149	462	208.6%
純利益	△31	490	-
E B I T D A (※)	1,197	1,720	43.6%

(※) 計算式：純利益+支払利息(信用取引等に関連する金融費用は除く)+法人税等+減価償却費+のれん償却費+投資有価証券評価損+固定資産除却損

（単位：百万円、％）

	2012年3月期3Q末 (2011年12月31日)	2012年3月期末 (2012年3月31日)	前四半期末比増減
総資産	520,691	535,663	2.9%
自己資本	66,921	72,202	7.9%

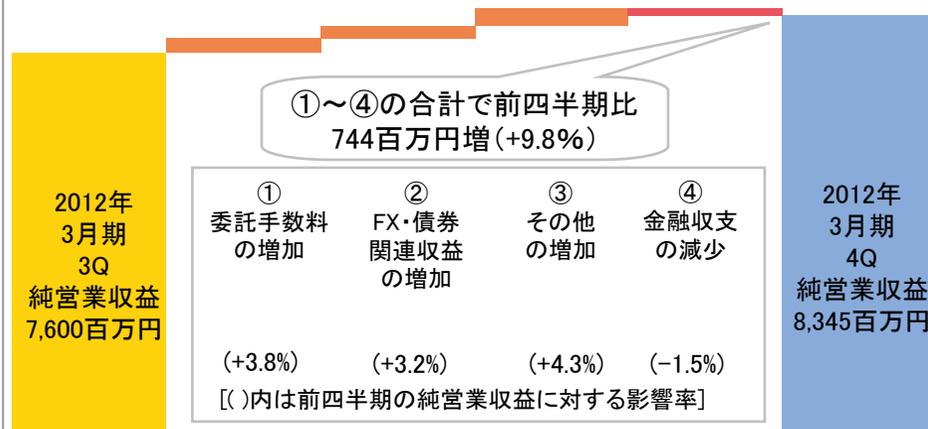
（ご参考：マネックス証券株式会社）

自己資本規制比率	409.2%	444.4%	-
----------	--------	--------	---

収益および販売費・一般管理費のポイント(前四半期比)

■収益(前四半期2011年10月～12月との比較)

◆ 日本市場の売買代金増加により収益が増加



◆ 主な増加要因

(数字は前四半期からの増減額)

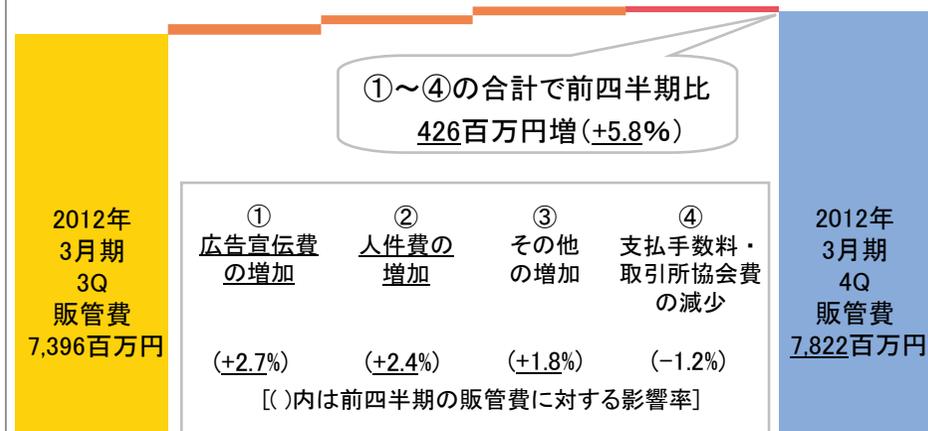
- ① 委託手数料(大証FXを除く) 288百万円
・マネックス証券の一営業日平均株式売買代金が前四半期比13%増加
- ② FX・債券関連収益 241百万円
・IBFX分を3ヶ月分計上(前四半期は約1.5ヶ月分)
- ③ その他 328百万円
・コンサルティング収益(M&Aアドバイザー)、引受手数料の増加など

◆ 主な減少要因

- ④ 金融収支 113百万円
・信用残高減少による信用関連収益の減少

■販売費・一般管理費(前四半期2011年10月～12月との比較)

◆ IBFX分を3ヶ月分計上した影響により増加



◆ 主な増加要因

(数字は前四半期からの増減額)

- ① 広告宣伝費 202百万円
・マネックス証券におけるFXキャンペーンなど
- ② 人件費 176百万円
・IBFX分を3ヶ月分計上(前四半期は約1.5ヶ月分)
- ③ その他 133百万円
・のれん償却費の増加など

◆ 主な減少要因

- ④ 支払手数料・取引所協会費 85百万円
・トレードステーション社での売買代金が低調だったため

業績概要：2011年3月期 vs. 2012年3月期

(単位:百万円、%)

	2011年3月期 (2010年4月～2011年3月)	2012年3月期 (2011年4月～2012年3月)	前期比増減
営業収益	25,227	32,292	28.0%
純営業収益	22,589	29,054	28.6%
販売費・一般管理費	17,848	26,605	49.1%
営業利益	4,741	2,448	-48.3%
経常利益	4,990	2,373	-52.4%
純利益	1,992	1,422	-28.6%
E B I T D A (※)	5,336	6,179	15.8%

(※) 計算式: 純利益+支払利息(信用取引等に関連する金融費用は除く)+法人税等+減価償却費+のれん償却費+投資有価証券評価損+固定資産除却損

(単位:百万円、%)

	2011年3月期末 (2011年3月31日)	2012年3月期末 (2012年3月31日)	前期末比増減
総資産	365,730	535,663	46.5%
自己資本	70,823	72,202	1.9%

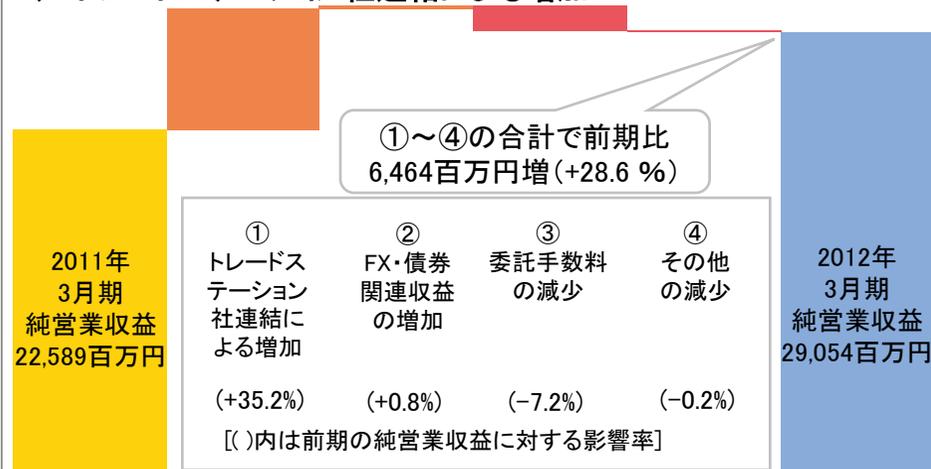
(ご参考:マネックス証券株式会社)

自己資本規制比率	504.7%	444.4%	-
----------	--------	--------	---

収益および販売費・一般管理費のポイント(前期比)

■収益(前期2010年4月～2011年3月との比較)

◆ トレードステーション社連結による増加



◆ 主な増加要因

(数字は前期からの増減額)

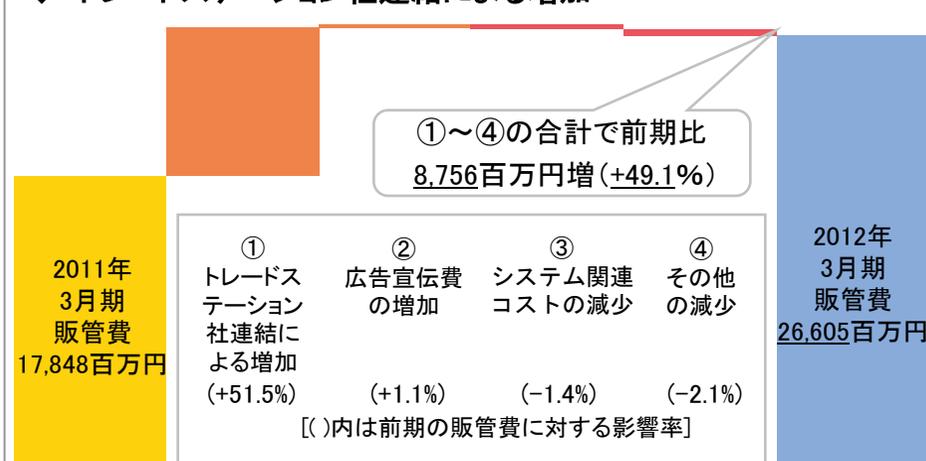
- ① トレードステーション社(IBFX社含む)連結 7,942百万円
- ② FX・債券関連収益 189百万円
 - ・ 新発債券の販売が好調だったため

◆ 主な減少要因

- ③ 委託手数料(大証FXを除く) 1,630百万円
 - ・ マネックス証券の一営業日平均株式売買代金が前期比14%減少
- ④ その他 36百万円

■販売費・一般管理費(前期2010年4月～2011年3月との比較)

◆ トレードステーション社連結による増加



◆ 主な増加要因

(数字は前期からの増減額)

- ① トレードステーション社(IBFX社含む)連結 (のれん償却費を含む) 9,193百万円
- ② 広告宣伝費 191百万円
 - ・ 営業力強化のため戦略的に増加

◆ 主な減少要因

- ③ システム関連コスト(※) 258百万円
 - ・ 2010年5月にマネックス証券とオリックス証券を合併しコスト削減を行なったため
- ④ その他 370百万円
 - ・ 通信費・運送費の減少など

※ システム関連コスト=不動産関係費+事務費+減価償却費

連結貸借対照表のポイント(1)

■資金調達力および流動性を維持し、リスク資産を管理することで、安心できる金融機関としての財務体質を堅持

◆当社連結貸借対照表の概要(2012年3月末)

<p>流動資産</p> <p>4,877億円</p> <p>主なもの:</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客の分別金信託 2,918億円 (内トレードステーション社の預託金 1,177億円) 信用取引の為の貸付金等 974億円 	<p>流動負債</p> <p>4,380億円</p> <p>主なもの:</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客からの証拠金・預かり金による分別金 2,889億円 信用取引等のための資金調達 1,380億円
	<p>固定負債等 252億円 (※2)うち繰延税金負債65億円</p>
<p>(※1)固定資産 479億円 (うちのれん 183億円)</p>	<p>純資産合計</p> <p>724億円</p>

(※1)固定資産の内容(リスク資産の投資価値)

有形固定資産	13億円	(設備、器具・備品等)
ソフトウェア	33億円	(サービス提供にかかる資産)
のれん	183億円	(⇒詳細は次頁参照)
識別無形資産	138億円	(⇒詳細は次頁参照)
差入保証金・その他	8億円	(不動産の敷金等)
投資有価証券	102億円	(⇒詳細は次頁参照)
計	479億円	

(※2)繰延税金負債の内容

トレードステーション社の識別無形資産に対する繰延税金負債	46億円
BOOMの識別無形資産に対する繰延税金負債	1億円
ライフネット生命保険(株)の評価益に対する繰延税金負債	18億円
計	65億円

上記負債は関連する固定資産に紐付いているため、当該固定資産を償却、売却、減額等する場合にはそれに併せて負債側も減額する。

資本超過額
245億円



金融機関借入枠(グループ全体):
1,373億円(内未使用枠863億円)
社債(MTN)発行枠(MG):400億円
制度信用取引における自己融資額
(証券金融会社への借換えが可能):283億円

⇒十分な資本余力を維持

連結貸借対照表のポイント(2)

■のれん・識別無形資産について

◆IBFXを含めすべての案件についてのれん・識別無形資産の確定処理が終了

2012年3月末時点	のれん (億円)	識別無形資産 (億円)	ソフトウェア (億円)	残存年数 (年)
マネックスFX	1	-	-	1
オリックス証券	66	-	-	15
マネックスBOOM 証券グループ	5	6	0	5~16
トレードステーション社	107	124	0	2~17
IBFX社	1	8	-	1~9
その他	0	-	-	3
計	183	138	1	

注) マネックスBOOM証券グループ、トレードステーション社、IBFX社については外貨ベースのため償却額は変動

◆IFRS適用後ののれんについて

IFRS適用後(当社は2013年3月期本決算にて適用予定)、のれんは非償却となる。ただし、のれん残高については減損テストを定期的に行なう必要がある。なお、日本会計基準での2013年3月期におけるのれん償却額は13.0億円(1米ドル:80円で計算)である。

■主な投資有価証券について

銘柄名 (取得目的)	取得 原価	B/S 計上額	(単位:億円)	
			価値試算 (※3)	評価 損益
◆時価のあるもの				
ライフネット生命保険(株) (※1) (インキュベーション)	18	71	-	52
アジアFOF連動型投信 (商品サービスの維持)	6	5	-	0
◆時価のないもの				
(株)東京証券取引所グループ(※2)		13	21	8
あかつきフィナンシャルグループ 転換社債		5	6	1
その他(※4)		7	-	-
計		102		

(※1) ライフネット生命株式1株当たりの2012年3月末時価は1,252円
含み益(52億円)は全部純資産直入法にて処理

(※2) 東京証券取引所グループ株式は2社分40,000株を保有 B/S上は簿価で計上

(※3) 価値試算は入手した直近の純資産をもとに当社で算定した金額

(※4) 1銘柄あたりの投資額:最大2.5億円

◆ライフネット生命(東証マザーズ:7157)の当社持分について

- ・2006年10月 : 当社とあすかDBJ投資事業有限責任組合の折半出資にて設立
- ・2008年5月 : 営業開始
- ・2012年3月15日 : 東証マザーズに上場

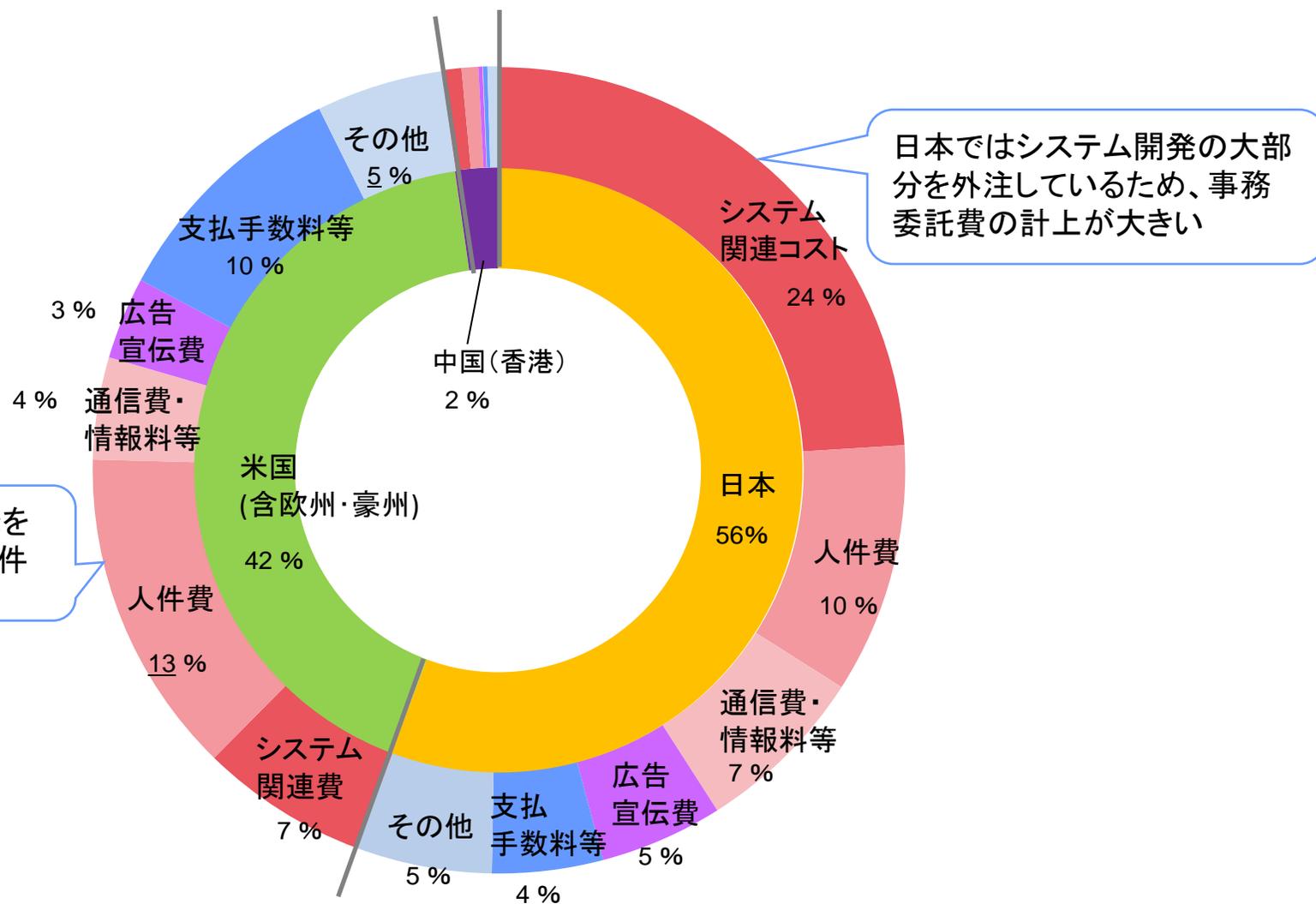
2012年3月15日当社持分:6,250,000株(平均取得単価:320円)

オーバーアロットメントによる売出しのうちグリーンシューオプション行使分
:566,100株(売却単価930円→売却益3.4億円)

2012年3月末 当社持分 :5,683,900株(13.5%)

連結コストの地域および内容別分布状況

■ 2012年3月期4Q(3ヶ月)



業績概要：四半期推移(損益計算書、連結)

(単位：百万円)

	2011年3月期				2012年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
委託手数料(大証FXを含む)	2,772	1,904	2,089	3,336	2,120	3,941	3,387	3,675
株式・ETF	2,582	1,631	1,855	3,015	1,882	2,526	2,166	2,595
(内マネックスBOOM証券)	-	-	-	96	85	80	57	64
大証FX	-	86	84	119	135	136	101	101
先物・オプション	184	185	149	201	102	1,277	1,119	978
その他	4	2	0	0	-	-	-	-
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	1	1	10	1	0	0	5	52
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	209	114	152	169	126	142	78	107
その他受入手数料	723	602	522	546	511	1,089	786	1,079
FX手数料(店頭FX)	201	107	66	32	0	124	(※)△123	0
投信代行手数料	311	307	321	324	326	304	281	300
その他	210	188	135	189	183	659	628	778
トレーディング損益	1,526	1,103	936	1,158	1,231	1,360	(※)1,747	1,860
営業投資有価証券関連損益	9	12	12	△8	△21	△4	△0	87
金融収益	2,130	1,504	2,059	1,461	2,015	1,949	2,530	1,886
その他の営業収益	33	34	33	61	71	161	153	154
営業収益	7,407	5,277	5,816	6,725	6,057	8,640	8,690	8,905
金融費用	974	431	867	364	977	611	1,089	559
純営業収益	6,432	4,846	4,949	6,361	5,080	8,028	7,600	8,345
販売費・一般管理費	4,891	4,137	4,309	4,509	4,350	7,036	7,396	<u>7,822</u>
営業利益	1,540	708	639	1,851	730	991	204	<u>522</u>
経常利益	1,814	678	627	1,870	815	944	149	<u>462</u>
四半期純利益	1,212	387	298	93	528	435	<u>△31</u>	<u>490</u>

(※)2012年3月期2QにFX手数料に計上していたトレードステーション社の収益を、3Qにおいてトレーディング損益へ振替えました

業績概要：四半期推移(販売費・一般管理費、連結)

(単位：百万円)

	2011年3月期				2012年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
取引関係費	1,267	1,118	1,260	1,360	1,224	2,439	2,521	2,679
支払手数料	246	217	220	237	238	1,038	1,034	933
取引所・協会費	205	138	162	212	163	209	184	199
通信費・運送費・情報料	608	572	579	608	567	777	837	874
広告宣伝費	181	168	276	279	232	398	440	642
その他	25	21	22	22	21	15	25	28
人件費	936	803	795	850	913	1,604	1,679	<u>1,855</u>
不動産関係費	531	466	422	424	437	482	438	459
事務費	1,300	1,153	1,195	1,184	1,181	1,221	1,243	1,232
事務委託費	1,279	1,116	1,177	1,166	1,166	1,209	1,233	1,216
事務用品費	20	36	18	17	14	11	10	16
減価償却費	430	281	286	321	288	474	844	769
租税公課	69	48	48	45	65	43	50	47
貸倒引当金繰入	83	△19	△14	△2	10	△2	△5	△1
のれん償却費	158	156	156	164	170	432	219	<u>308</u>
その他	113	128	157	160	59	342	403	<u>470</u>
販売費・一般管理費合計	4,891	4,137	4,309	4,509	4,350	7,036	7,396	<u>7,822</u>

業績概要：海外セグメントについて

(損益計算書)

	2012年3月期					
	2Q		3Q		4Q	
	米国	香港	米国	香港	米国	香港
委託手数料	1,710	80	1,464	57	1,292	64
株式・ETF	591	80	484	57	453	64
先物・オプション	1,119	-	980	-	839	-
その他	-	-	-	-	-	-
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	-	-	-	0
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	-	-	-	-	-	-
その他受入手数料	556	0	308	0	476	0
FX手数料(店頭FX)	124	-	△124	-	-	-
投信代行手数料	-	-	-	-	-	-
その他	432	0	432	0	476	0
トレーディング損益	-	0	517	0	580	△3
営業投資有価証券関連損益	-	-	-	-	-	-
金融収益	557	22	479	13	390	13
その他の営業収益	102	26	100	18	99	21
営業収益	2,926	129	2,869	89	2,839	96
金融費用	209	0	252	0	231	0
純営業収益	2,716	129	2,617	89	2,608	95
販売費・一般管理費(*1)	2,712	98	3,192	98	3,288	176
営業利益	3	30	△574	△9	△680	△80
経常利益	△6	30	△608	△10	△705	△81
四半期純利益(*2)	△125	26	△356	△9	△487	△80

(*1)米国、香港の販売費・一般管理費にはそれぞれトレードステーション社、マネックスBOOM証券買収時に発生したのれんおよび識別無形資産の償却が含まれます

(*2)のれん償却費には日本の会計基準によるトレードステーション社買収関連のれん償却費が含まれており、その結果利益に比して税率が大きくなっています

(販売費・一般管理費)

(単位：百万円)

	2012年3月期					
	2Q		3Q		4Q	
	米国	香港	米国	香港	米国	香港
取引関係費	1,222	30	1,357	23	1,350	28
支払手数料	792	15	824	10	740	13
取引所・協会費	30	-	31	-	32	-
通信費・運送費・情報料	245	12	295	11	319	12
広告宣伝費	153	2	205	1	257	1
その他	0	0	0	0	0	1
人件費	795	48	865	55	1,020	51
不動産関係費	57	6	52	6	62	6
事務費	0	1	0	1	0	2
事務委託費	0	1	-	1	0	1
事務用品費	0	0	0	0	△0	0
減価償却費(*3)	(*)153	3	(*)548	3	460	(*)52
租税公課	5	-	4	-	3	-
貸倒引当金繰入	-	-	-	-	-	-
のれん償却費(*3)	(*)267	-	(*)52	-	139	(*)32
その他	210	8	311	7	252	2
販売費・一般管理費合計	2,712	98	3,192	98	3,288	176

(*3)トレードステーション社買収にかかる無形固定資産の評価が確定したことにより、3Q決算において米国ののれん(のれん償却費)から無形固定資産(減価償却費)への振替がありました

(*4)香港のマネックスBOOM証券買収時に発生したのれんおよび識別無形資産の償却について、3Qまで日本に配賦していたものを4Qで香港へ振替ました

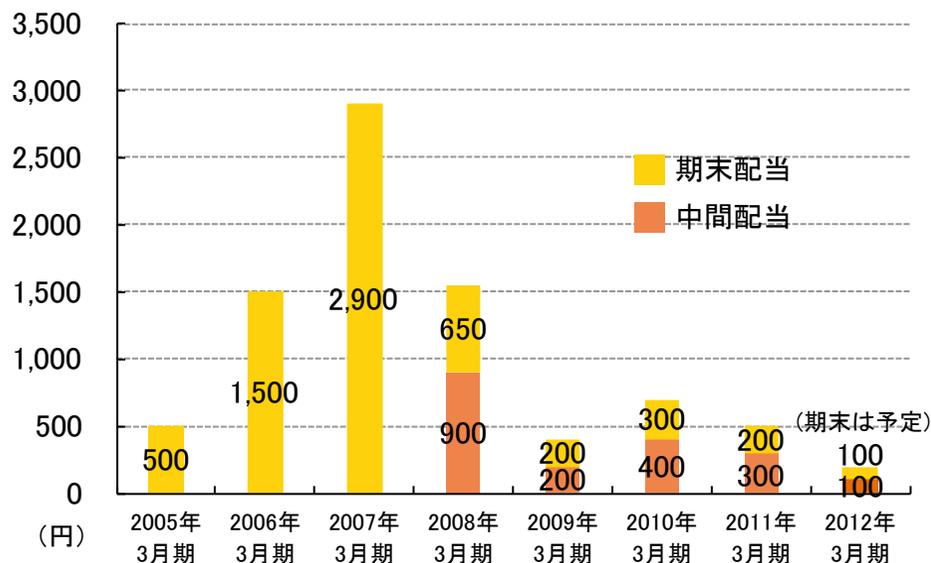
インベスターズ・ガイド

■株主の皆様のリターンを追求します

◆株主還元に関する基本方針

- ・成長企業として必要な内部留保を行いつつ、業績連動型の株主還元を実施することを基本方針とする。
- ・配当および自己株式取得を含めた総還元性向を指標とし、当事業年度の連結当期純利益の50%をめどとした株主還元を行うこととする。(なお一定の配当性向は維持する方針)
- ・配当金の計算基準となる連結当期純利益が純損失となるなどの場合は、配当可能利益(内部留保資金)および財務状況、経営環境、事業計画などを総合的に勘案した上で、経営判断により一定額の配当を実施することを基本とする。

◆実績



◆主要株主および株式分布状況 (2012年3月末時点の株主名簿による)

2012年3月末日時点 発行済株式総数 2,996,805株

オリックス (株)	松本大	フィデリティ投信	その他の外国法人等	個人・その他	金融機関	その他の法人	証券会社
22.5%	8.7%	9.4%	14.9%	22.2%	9.1%	8.7%	4.6%

・2011年5月～6月に取得した自己株20万株(消却前の発行済株式総数の6.26%)は2012年3月30日に消却

・2012年4月5日付フィデリティ投信による大量保有の変更報告書
保有者:FMR LLC 280,212株(上記消却後9.35%)

◆一株当たり指標

	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
一株当たり純資産 (BPS)	19,664円	17,235円	22,139円	22,154円	24,093円
一株当たり当期純利益 (EPS)	3,080円	-928円	1,527円	647円	467円
自己資本当期純利益率 (ROE)	15.5%	-5.0%	7.1%	2.9%	2.0%
一株当たり配当金	1,550円	400円	700円	500円	200円